

平成 29 年度 後期
開講科目：現代経営学応用研究(M&A 戦略)
担当教員：GCA 株式会社

I. 授業テーマ

グローバル市場での企業成長のためには、今や M&A は日本企業にとって欠かすことのできない企業戦略である。本講義では、成功する M&A 実務のポイントを、実際の事例を参考にしながら、企業価値創造に結びつく戦略的な買収、合併、分割、売却等について考察する。講師は日本で有数の独立系 M&A アドバイザーファームである GCA 株式会社が担当する。

II. 到達目標

経営者の視点に立った考察・意思決定ができるよう一定の理解を得ることを目標とする。

III. 授業概要と計画

2018 年 3 月 17 日(土)

- 1 限. 企業価値創造と成長のための M&A 戦略/M&A のプロセス概論(担当:駒田純一)
- 2 限. M&A における事前詳細調査(担当:伊藤光堅)

2018 年 3 月 24 日(土)

- 1 限. 買収価格算定のための企業価値評価(Valuation)の手法(担当:安藤栄一)
- 2 限. 多用化する M&A ストラクチャ/M&A における戦略的税務とストラクチャリング戦略(担当:小林正紀)

2018 年 3 月 31 日(土)

- 1 限. 買収契約書のポイント(担当:和島功樹)
- 2 限. ポストマージャーインテグレーション(担当:金巻龍一)
- 3 限. エクイティマーケット(担当:平川俊輔)
- 4 限. ケーススタディ/クロスボーダー(担当:前田耕)

IV. 成績評価方法

「出席状況」および「課題レポート」(講義への貢献度が加味される場合もある)。

「課題レポート」は提出必須。内容については与えられた論点に従い論理的考察がなされているかを総合的に評価する。

V. 受講生へのメッセージ

M&A が企業戦略の選択肢として定着し、M&A に関するニュースを聞かない日はないといってもいいであろう。日本において株主への説明責任という点から M&A プロセス、評価方法が重視されてきている。受講者にとって実践的で役立つ講義としたい。

VI. 参考図書

『新版 M&A のグローバル実務 第2版』 渡辺章博 (中央経済社)

『Q&A でわかる M&A 実務のすべて』 GCA FAS 株式会社 (中央経済社)

以上